



今回は、芸人から転身し信楽で活動している陶芸作家 高橋由紀子さんにお話を伺いました。色違いの数種類の土を重ね合わせ、繊細な模様を作りだす練りこみという技法と独特な作風で個展等精力的に活動されています。

陶芸作家  
高橋 由紀子さん

自分がいいと思うものと世間がいいと思うものは必ずしも同じとは限りません。もちろん、自分がいいなってイメージしたものを作っていくのですが、見てくれる人や使ってくれる人が喜んでくれるものを作るということを大切にしています。



▲練りこみ技法で作られた作品



▲作陶する高橋さん

作品づくりで大事にしていることって?

デザインのひとつとして動物を好んでいますが、よく信楽焼っぽくない作品と言われるのですが、使っている土は信楽の土です。信楽の土の肌触りや元々の土の色も活かしながら、技法によってさまざまな魅せ方があることを作品からわかっただけでも嬉しそうです。

動物をデザインした作品が多いのは?

大阪で芸人を辞めた後、幼い頃から好きだったものづくりをしたいと思い、信楽へ陶芸をするために来ました。信楽へ来て、どうしたら陶芸の勉強ができるか調べているうちに陶業の後継者育成支援補助や窯業試験場などの環境も整備されていることがわかり、信楽で陶芸の勉強を始める決意をしました。

信楽で陶芸を始めたきっかけは?

## 使ってくれる人が喜んでくれる作品を

DEAI KOKA  
であいこうか



### 土のぬるぬるが気持ちいい

～子どもたちが田植え体験～

希望ヶ丘小学校5年生の児童89人が5月15日、学校近くのわくわく農園で田植えを体験しました。

児童たちは、農業体験をすることで、農業への興味・関心を高め、食べ物の大切さを学びます。当日は、深川農事改良組合も協力し、子どもたちに苗の植え方を指導しながら、一緒に田植えをしました。

子どもたちは、「土のぬるぬるが気持ちいい」と笑顔で話しながら、ぬかるんだ水田で体をかがめ、慣れない手つきで丁寧に苗を植えていました。



1列に並んで等間隔で田植えする児童

### 元プロ野球選手が熱心に指導

～全国少年少女野球教室～

日本プロ野球OB会主催の第23回全国少年少女野球教室が5月14日、甲賀市民スタジアムで開催されました。

この野球教室には、市内外の野球チームに所属する少年、少女約220人とその指導者が参加し、7人の元プロ野球選手からポジション別に技術指導を受けました。

教室では、ボールの投げ方やバットの振り方など身ぶりを交えて指導され、子どもたちは教わった技術を習得しようと真剣に練習に取り組んでいました。



元プロ野球選手に投球フォームの指導を受ける児童

### 元気に「ケンケトケンケン」

～ケンケト祭り～

「ケンケト祭り」が5月3日、土山町の瀧樹神社で行われました。この祭りは、毎年「ケンケト踊り」が奉納されます。

ケンケト踊りは地元の子どもが背丈と同じくらいの大きな羽飾りを被って色鮮やかな衣装に身を包み、「ケンケトケンケン」の掛け声に合わせて飛び跳ねながら踊ります。

子どもたちは軽やかな動きの踊りを見事に披露し、多くの見物客が伝統ある祭りを楽しんでいました。



軽やかに踊る子どもたち

### 稚アユを笑顔でお見送り

～園児・児童が稚アユ放流～

朝宮小学校1・2年生の児童と朝宮保育園の園児が5月16日、信楽町宮尻にある大宮神社前の信楽川で稚アユの放流を行いました。

この催しは、地域の環境保全について児童・園児に体験してほしいと宮尻区等が20年以上前から行っている恒例行事です。

子どもたちは、体長10センチほどの稚アユをバケツに分けてもらい、川岸でバケツを水につけると、元気に泳いでいく稚アユに「かわいい」「大きくなって」と笑顔で呼びかけ、見送っていました。



川岸から稚アユを放流する園児

情報交流広場

## とまりまち



伊賀市

### ～俳句散歩はいかが～ 芭蕉翁ゆかりの スポット散策

松尾芭蕉の生誕地である伊賀市には、芭蕉ゆかりのスポットがいくつもあります。

上野公園にある俳聖殿は、芭蕉翁の旅姿を模した木造建築です。国の重要文化財に指定されている美しいお堂で、格子戸から中をのぞくと、伊賀焼の芭蕉像に出会えます。

そのほかにも、芭蕉翁記念館や、芭蕉翁の門弟服部土芳の草庵である菘虫庵があり、俳句を詠むのに最適です。

- 【ところ】 ①俳聖殿(上野公園内) ※室内への入場は不可  
②芭蕉翁記念館(上野公園内)  
③菘虫庵(伊賀市上野西日南町1820)  
※②③は8時30分～17時まで開館。(入館料が必要です。)

- 【アクセス】 ①②:伊賀鉄道伊賀市駅から北へ徒歩約5分  
③:伊賀鉄道伊賀市駅から南へ徒歩約15分

【問い合わせ】伊賀市文化交流課 TEL.0595-22-9621 FAX.0595-22-9694



▲菘虫庵

亀山市

### かめまる

～かめやまに食べ物・雑貨・体験があつまる物産展～

さまざまな出展者が亀山をもっと盛り上げようと、今年4月から毎月2日間、物産展を開催しています。

キッチンカーをはじめ、おいしい食べ物やオンラインの手作りや仕入れ雑貨などのお店(両日合わせて約80店舗)が集結。体験教室やリラクゼーションなどもありますので、ぜひお越しください。

- 【とき】 6月27日(火)、28日(水)  
10時～15時(雨天決行)  
※屋外飲食・ロビーは午前9時30分オープン  
【ところ】 亀山市文化会館中央コミュニティセンター(亀山市東御幸町63)  
【アクセス】 JR亀山駅から徒歩7分  
名阪国道「亀山IC」から車で約7分

【問い合わせ】かめまる実行委員会  
不破 TEL.090-5103-7654  
長井 TEL.080-2616-6330

